

■統計若しくは統計的研究の成果又はその概要等

管理番号 11820015

□調査票情報の提供を受けた者の氏名又は名称

宮川 幸三

□調査票情報の提供を受けた者（個人に限る。）の職業、所属その他の当該者に関する事項

立正大学経済学部 教授

□提供した調査票情報に係る統計調査の名称

商業統計調査、経済センサス - 活動調査

□提出された統計若しくは統計的研究の成果又はその概要

科研費研究（基盤研究（C））「SUT体系における商業サービスの表章および推計手法に関する調査研究」において、流通経路の違いなどを反映して商品別のマージン率・マージン額を推計し、商業活動を詳細化した産業連関表やSUTを試算した。またこの表を用いて、流通形態の複雑化・多様化やデジタル・エコノミーの進展が各産業の生産額や付加価値額に及ぼした影響等を分析し、日本の商業サービスの実態を明らかにするとともに課題を指摘した。

□上記統計の作成又は統計的研究を行うに当たって利用した調査票情報に係る統計調査の名称、年次、当該調査票情報の地域の範囲その他の当該調査票情報を特定するために必要な事項

調査名： 商業統計調査票及び名簿情報（いずれも磁気媒体転写分）

年 次： 平成14年、平成19年、平成26年

地 域： 全国

調査名： 経済センサス - 活動調査票

年 次： 平成24年、平成28年

地 域： 全国

□学術雑誌等の名称及び掲載年月日

①宮川幸三（2021）「デジタルエコノミーの進展と商業活動の変化に関する産業連関分析」，環太平洋産業連関分析学会第32回（2021年度）全国大会発表論文（公表日：令和3年10月30日）

②宮川幸三（2022）「商業の産業分類・生産物分類に関する一考察」，『経済統計研究』，第49巻Ⅳ・第50巻Ⅰ合併号，pp. 29-60（公表日：令和4年6月）

③菅幹雄・宮内環・宮川幸三（2023）「SUT作成シミュレーションのための擬似マイクロデータの作成」，『共同研究リサーチペーパー』，第60号

（公表先URL： <https://www.stat.go.jp/training/2kenkyu/research/pdf/resear60.pdf> 公表日：令和5年10月）